

令和4年度 第1回八千代市観光振興懇談会 会議録

- 1 会議名 令和4年度第1回八千代市観光振興懇談会
- 2 日時 令和5年1月25日(水) 15時00分～16時00分
- 3 場所 八千代市役所 旧館4階 第1委員会室
- 4 議題 (1)八千代市観光振興について
- 5 出席者 **【委員】**
八千代商工会議所まち興し委員会委員長 太田 博
八千代商工会議所事務局長 高橋 英治
八千代市農業協同組合青年部長 花島 和博
一般社団法人八千代市観光協会会長 杉山 智基
京成バラ園芸株式会社ガーデン部部长 渡邊 智裕
秀明大学観光ビジネス学部長教授 市川 友英
秀明大学観光ビジネス学部教授 木村 義彦
市 民 委 員 岡本 憲始
市 民 委 員 三ツ汐 未奈

【事務局】
経 済 環 境 部 長 浅倉 正弘
商工観光課観光推進室長 春田 泰宏
観 光 推 進 室 主 査 佐藤 裕次
観 光 推 進 室 主 任 主 事 富田 俊一郎
観 光 推 進 室 主 事 長谷川 恵梨
- 6 公開又は非公開の別 公開
- 7 傍聴人 1人(定員3人)

事務局（富田）

只今より令和4年度第1回八千代市観光振興懇談会を開会いたします。

本日、進行を務めさせていただきます観光推進室の富田と申します。よろしくお願ひいたします。

会議に先立ち、会議資料等の確認をお願いいたします。本日の配布資料としまして、「懇談会次第」、「席次」、「委員名簿」、「八千代市観光振興懇談会設置要領」、ホチキス留めの「八千代市観光振興計画取組状況」となります。資料等につきましては、大丈夫でしょうか。

続きまして、今年度初めての開催となりますので、本懇談会について、簡単にご説明をさせていただきます。

お配りしている資料4枚目の「八千代市観光振興懇談会設置要領」をご覧ください。八千代市観光振興懇談会の所掌事務は、同要領第2条第1号から第4号に掲げる事項について、意見交換するものと定められており、さらには、同要領第6条第4項の規定により、議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによるものと定められております。

本市の観光振興におきまして、本懇談会でいただきましたご意見を参考にしながら、事業の執行に努めて参ります。

なお、本会議は「八千代市審議会等の会議の公開に関する要領」に基づき、公開の会議となっており、事前に会議の日程等を公表し、傍聴することができることになっております。

また、会議資料、会議録等についても公開の対象となることから、個人情報に関わる事項や、特定の企業・団体に利益・不利益となる発言につきましては、ご留意いただきますようお願いいたします。

続きまして、発言の際のマイクの操作についてご説明いたします。皆様の机の前に置いてあります、マイクを使用して会議録を作成します。発言をする際は、手前のシルバーのボタンを押してください。スイッチを押すと、赤く光りますので、それからご発言をお願いいたします。

なお、会議中の発言につきましては、座ったままでお願いいたします。また、事務局説明等についても座ったままで進めさせていただきます。

また、コロナ禍での開催にあたり、何点かお願いがございます。会場内では、マスクの着用をお願いいたします。お話す際も、マスクをあごにずらさないようお願いいたします。会場内の換気は十分に行いますが、体調が悪くなった場合は、事務局までお申し出ください。ご理解・ご協力をお願いいたします。

次に、傍聴される方にお願ひします。会議の傍聴にあたりましては、「傍聴証」裏面の記載事項を遵守の上、傍聴をお願ひいたします。

それでは、本日の会議は、設置要領第6条第3項の規定に基づき、出席委員は9名であり、委員の過半数の出席をいただいておりますので、本会議は成立いたします。なお、村山委員、田中委員におかれましては、欠席の連絡を受けております。

それでは、次第に則り、進行させていただきます。はじめに、経済環境部長の浅倉よりご挨拶を申し上げます。

浅倉部長

改めまして経済環境部長の浅倉でございます。

本日は、ご多忙のところ八千代市観光振興懇談会にご出席いただきまして誠にありがとうございます。会議に先立ちまして一言ご挨拶申し上げます。

昨年度策定しました「八千代市観光振興計画」につきまして、委員の皆様におかれましては、多大なるご協力を賜り誠にありがとうございました。

現在、観光を取り巻く環境につきましては、依然としてコロナ禍の収束が見えず、物価の高騰などによる影響も大きく、本市の魅力発信のためにも、観光振興の充実を図っていくうえで、委員の皆様からの忌憚のないご意見を参考に進めさせていただければと考えております。

本日の会議の議題は、「八千代市観光振興について」としてありますが、八千代市観光振興計画の取り組み状況にきまして事務局から報告をさせていただき、委員の皆様から幅広いご意見をいただければと思います。また、本年度に実施した事業やこれから実施する事業につきましても、報告事項として説明をさせていただきます。簡単ではございますが、挨拶にかえさせていただきます。本日はよろしくお願ひいたします。

事務局（富田）

続きまして、事務局の紹介をいたします。

先ほどご挨拶させていただいた経済環境部長の浅倉です。

商工観光課観光推進室長の春田です。

観光推進室の佐藤です。

観光推進室の長谷川です。

そして、私、観光推進室の富田です。よろしくお願ひいたします。

それでは、この後の議事進行につきましては、設置要領の第6条第1項の規定に基づき、会長が議長となりますので、市川会長、よろしくお願ひします。

市川会長

会長の市川です。どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、早速ですが議題に入りたいと思います。

本日の議題は「八千代市観光振興について」の1件のみとなります。事務局より説明をお願いします。

事務局（佐藤）

私から、議題1「八千代市観光振興計画について」ご説明いたします。

お配りしましたA3の資料「八千代市観光振興計画 取組状況」をご覧ください。計画にあります6つの基本方針ごとに、主要施策と取り組み状況をまとめています。

まず、基本方針1「主要観光資源の交流人口の創出」につきましては、季節感のある観光資源に対する情報発信やイベント開催に対するPR支援によって、京成バラ園や道の駅やちよ周辺の交流人口の創出に努めています。

次に、基本方針2「観光資源の魅力発信の充実とブランド化」につきましては、イベント等で本市の観光マップである「八千代ふるさと親子まっぷ」の配布をはじめ、ココシルやちよ、ラジオや新聞、SNS等の活用により、観光ブランドのイメージ醸成や観光客のリピーター化に努めています。

先日、NHKラジオ「花ラジちば」の「発見！わがまち」の中で「新川千本桜まつり」を取り上げていただくことが決定したことから、八千代市観光協会に出演の依頼をさせていただいたところでございます。

また、今年度から八千代市観光協会との定期的な意見交換会を開催しており、連携の強化に努めているところでございます。

次に、基本方針3「新たな観光資源の発掘」につきましては、彼岸花や桜のYouTubeの動画作成などにより、観光資源のブラッシュアップなどに努めています。

本日チラシを配布させていただきましたが、現在、八千代市観光協会のフォトコンテストでの入選作品を展示する準備を進めており、2月1日から市役所1階のロビーで展示する予定です。

また、2月14日にはユアエルム八千代台において、富士山頂に夕日が重なるダイヤモンド富士の鑑賞会を市主催で開催します。詳細につきましては、後ほど担当者からご説明させていただきます。

今後も、八千代商工会議所や八千代市観光協会など関係団体と連携を図りながら、新たな観光資源の発掘に努めてまいります。

次に、基本方針4「自然環境を利活用した観光の推進」につきましては、市内の観光農園や農業交流センターでの収穫体験等のPR等により自然環境を利活用した観光の推進に努めています。

また「自然を利活用した多種多様なアクティビティへの取り組みの一つとして、今年度中に新川の観光船実証実験を行います。先日、事前の水深調査が完了したことから、3月の実施に向けて準備を進めております。こちらも詳細につきましては、後ほど説明させていただきますが、懇談会委員の皆様にもご乗船いただき、ご意見を賜りたいと考えております。

次に、基本方針5「近隣自治体との地域間連携」につきましては、今年度、本市は、ちばプロモーション協議会のベイエリア地域部会の会長市にあたりましたこともあり、千葉県を始め、近隣市の観光担当部署や観光協会の方との意見交換ができました。今後とも近隣自治体との地域間連携に努めてまいります。

次に、基本方針6「観光によるシビックプライドの醸成」につきましては、先ほども説明しましたが、YouTubeやSNSを活用したPRにより、主要観光資源のリピーター化に努めています。

また、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、単独開催が困難であった、「八千代ふるさと親子祭」、「どーんと祭」、「源右衛門祭」といった本市の三大祭りを「八千代市民祭2022」として開催いたしました。当日は多くの人で賑わい、夜には3年ぶりとなる待望の花火を打ち上げ、今回初めて花火の打ち上げの様子を実行委員会のYouTubeで配信しましたところ、翌日の朝までに1万回を超える再生回数があり、観光によるシビックプライドの醸成の一助になったと考えております。

以上が、基本方針の取り組み状況であります。

次に同資料に添付しているA4の資料をご覧ください。

こちらは、観光振興計画を着実に推進し、達成度を把握するために目標を数値化したものになります。現在まで達成した数値を計画策定時の数値と目標値の数字の間に記載しています。

既に2021年度の観光推進室ホームページアクセス数は、目標値を大きく超えています。理由といたしましては、昨年の1月から3月の桜の開花時期にアクセス数が増加したことによるものです。

次にYouTubeの再生回数につきましては、昨年度からドローンによる新川千本桜、京成バラ園、彼岸花といった花をテーマにした動画を、多く上げたことから数字が伸びているものでございます。市といたしましても、この状態が一時的なものではなく、継続した数値としていけるように今後も取り組みをして参りたいと考えております。

私からの説明は、以上になります。

市川会長

ありがとうございました。只今事務局より、観光振興計画に基づく取り組み状況等の説明がありましたが、ご質問やご意見等ありますでしょうか。

岡本委員どうぞ。

岡本委員

市民委員の岡本です。

まずは質問が2つ、意見が4つあります。質問にあたり、数値目標に関して、打ち手を明確にさせていただいたおかげで、施策毎に良い数字が出ていることが明らかになるのではとても良いと思います。ぜひそのあと上の目標を目指すべきではないかと思っているところもあり、そのあたりについて特に質問したいです。

一つ目ですが、「八千代市観光振興計画 取組状況」の資料ですが、ちばプロモーション協議会ベイエリア地域部会とありますけれども、これは具体的にどの市とどの市という形なのでしょうか。

静岡県の静岡富士山利活用推進協議会のように、旅行先は一つだけで終わりませんから、横断的に訪問することが増えているので、具体的に教えていただきたいです。

二つ目は数値目標で、ココシルやちよはなかなか苦戦しているように見受けられます。観光推進室のホームページのアクセス数、YouTubeの再生数は、明らかに現在の目標値から変える必要があります。当初の目標はこうでしたが、現在の環境を踏まえるところといった目標です、と付記した方が良いでしょう。

あと昨今、話題ですが、観光情報を調べる際にどの媒体から情報を収集しているかというエクスペディアの数万人の調査によりますと、日本人に関してはテレビが1番、2番はYouTubeなどのストリーミングで、当初の想定から環境が変わってきていると思います。ちなみにアメリカ合衆国では1番がストリーミングなので、YouTubeは過小評価できないので、その点を踏まえると見直しした方が良いでしょう。

よって、当初の目標管理に関して、市川会長から明確に設定していただいたので、アクションプランへの取り組みがうまく実績とリンクしていると思いますので、そういった点からも目標の見直しを検討しているのか教えてください。

続いて意見です。

一つ目は、京成バラ園さんが委員でいらして、八千代市は花で観光がプラスになっているということであれば、もっと京成バラ園をアピールする必要があるのではないかと思います。京成バラ園が私企業なので、プッシュが足りないのではないのではないかと思います。主要施策の取組状況に、PRの支援という形で掲載されて

いるのですが、もう少し具体的な形で対応すべきではないかと思いました。「京成バラ園さんと一緒にやってみましょう」と言うからには、ぜひ明確にして取り組んだ方が良いという意見です。

二つ目は、「観光資源の魅力発信の充実とブランド化」の中で、「八千代市観光協会さんとの協力・連携強化」は徐々に浸透しているようですが、スマホのアプリ「ココシルやちよ」の認知度は難しいように感じました。「数値目標管理」の中で、一つだけ厳しい数値です。スマホの観光アプリは多く、新しいものもどんどん出てくるので、ココシルやちよについても、どうしていくか素早く判断する必要があると思います。「ある一定の結果が出ないとなればこういった対応をする」と具体的にされた方が、市民に対して分かりやすいと感じました。観光アプリを否定しているつもりはないのですが、スピード感を持って、どうしていくかの方向性を打ち出す必要があります。

三つ目は、実態の数値を持っていないのですが、観光船は国内で成功している事例をあまり聞かないので、ニーズを考えながら、良い事例をうまく活用しないと結構厳しいかなと感じています。費用をかける以上は、八千代市民は成功して欲しいと思います。ただ海外を含めて、クルーズ船など、コロナ感染の良くない印象を持っている方が一定数いて、日本クルーズ客船でも撤退したところもあります。こういった状況から、販売環境はかなりむずかしく感じるので、その点を踏まえる必要があると思います。せっかく進めていただいているので、市民のニーズを的確に捉えて、取り組んでいくことが納得感を得られて取り組んでいきやすいと感じます。

四つ目は、基本方針の中の「シビックプライドの醸成」という点で、取り組むべき年代として、年齢の高い方か、子どもたちに向けての取り組みが大切だと思っています。主要施策の「子どもたちに対する」という点が、具体的ではないような気がします。小学校、小学生というチャンネルについては、学校だけでなく、地域の子ども会やスポーツ団体と観光をうまく連携して、ぜひやっていただきたいと思います。コロナ禍の状況で、リアルで色々と開催ができなかった中で、苦戦している行政も多い中で、八千代市ではこれだけ結果が出ているということは、順調で素晴らしいと思います。今こそしっかり底上げができるように、強化すべきところを深化し、見定めなければいけないところに関しては、市民の方に対する説明も含めて考えていただきたいです。

たくさん言ってしまいましたが、以上です。質問ならびに意見を聞いていただきまして、ありがとうございます。

市川会長

それでは、質問事項の数値目標の見直しの点、それと、ちばプロモーション協議会の参加市町村の件、これについてまずはお答えいただけますか。

事務局お願いいたします。

事務局（春田）

それでは、ちばプロモーション協議会の件から説明させていただきます。

ベイエリア地域部会の市町村については、八千代市、千葉市、習志野市、船橋市、浦安市、四街道市、市川市であり、各市役所の観光担当部署と、各観光協会、県の観光担当で協議会を進めております。

続いて、数値目標ですが今年度の数値が出たうえで、今後判断をしたいと思っていたところでございます。

また、ココシルやちよのアプリのアクセス数ですが、あまり伸びていないこともあり、アプリの改修等をできたらと思い予算要求はいたしました。なかなか厳しい状況です。予算要求をしながら改善できるものがあれば改善する、もしくは、まったく新しいものに変えるかどうかの判断についても、次年度、状況を見て進めたいと思っております。

市川会長

私からも補足をさせていただくと、基本的に八千代市観光振興計画の中にも掲載されている目標数値は、当然中間チェックをします。状況が上向きであれば上方修正をするのではないかなと思います。本来は、観光はほとんどそういった形で行っているのが実情だと思います。

また、岡本委員からの意見として、京成バラ園をさらにPRというところと、観光船の実証実験はいかなものかというところと、シビックプライドにおいての子ども向けの具体的な施策について事務局の方からお願いいたします。

事務局（春田）

はい。京成バラ園との連携・支援につきましては、京成バラ園のイベント等について、事前に連絡をいただき、周知活動をしているところです。今後も連携を強くして、更なる支援として周知を進めていければと思っております。

それと観光船につきましては、今年度は、あくまで実証実験ということで、3月に懇談会委員の皆様を含め、乗船をしていただければと思っております。乗船した方にアンケートにご協力いただき、実際に乗る価値があるのかということも含め、観光船事業を実施していくか、或いは季節的なイベントとして実施するかを来年度、市長の意向を伺いながら検討していくところでございます。

続いて、シビックプライドの件ですが、3年間の計画の中で、まだ子ども関連の部署との連携を図りきれておりませんので、今後協議して子どもにも興味を持ってもらえるような事業ができればと思います。

市川会長

ありがとうございました。ちょうど京成バラ園の渡邊部長に委員として来ていただいておりますので、何か補足等ございましたらご意見お願いしたいと思います。

渡邊委員

ご参考までにお話させていただければと思います。

数値目標管理に掲載されている京成バラ園の観光入込客数について、2024年度の目標値が入っておりますが、本年度の12月末時点で既に15万人目標は到達している状況でございます。八千代市さんの告知のご協力というところもありまして、順調な推移を見せているところでございます。私からは以上です。

市川会長

ありがとうございました。

私からも補足させていただくと、やはり主体的に京成バラ園さんのプロモーションは素晴らしいと思います。春と秋のバラのイベントシーズンを長期間設けたということと、今回に至っては、12月から4月までを「いちご狩り」という形で効率的に資源を活用して、しかも、結果を得ているという状況を見てとれるように思います。

続いて、観光船について、ご意見を述べさせていただくと、観光船で成功しているところは、例えば大阪、隅田川、或いはお城などの歴史的産物がある松江城、昔からある柳川などが挙げられると思います。海外にはセーヌ川やライン川など色々ありますが。そういった中で、観光船をやることはハードルが高いかなと思いますし、基本的に新川は桜の時期以外は、岸辺の風景が非常に単調だということもあると思います。

ただ一方では、先ほども新川の桜の話がありましたが、夜になるとライトアップされた桜が鏡のように川に映り込みます。それを船から眺めるということについては、相当なポテンシャルがあるのではないかと思いますので、事務局からもお話がありましたように、皆様の意見を聞きながら最も効果の高い時期に、試験的に始めるということで良いのではないかと思います。それについては、事務局の方でも慎重な取り組みをお願いできればと思っています。

では、岡本さん、いかがでしょうか。ご質問ご意見、しかも前向きなご意見をいただきましてありがとうございます。

岡本委員

私が意見を言ったときに、批判的に聞こえてしまっていたら申し訳ありませんが、そういうわけではなく、成果は出ているうえで、今後出来ることと出来ないことの気づきがあって良いと思っています。この懇談会のメンバーが、安全性を持ったコミュニケーションの中で観光を良くしていこうと構築ができれば。逆に、言い方が悪かったらお詫びをしたいですし、そういった中でしっかりやりたいなと思います。

市川会長

ありがとうございました。他に委員の方からございますか。杉山委員どうぞ。

杉山委員

八千代市観光協会の杉山でございます。

昨年度、観光振興計画が策定されまして、今年1年、その経過を拝見させていただいたところでございますが、先ほど言ったように、花を中心とした観光資源の発掘というところで、京成バラ園さんも企業努力もされていて、そして近隣の緑が丘周辺の住民の方々も、京成バラ園さんまでの道をバラ街道ということで、八千代市民として協力的にお迎えしようという意識が醸成されているように思います。

地域振興財団でも、バラの選定やボランティアの皆さんとお手伝いをさせていただいております。京成バラ園さんは企業努力もされていますし、そこに来られる方々を、八千代市としてどのように経済効果を発揮していくかということについては、我々の手腕にかかっているのかなというのが、一つの意見でございます。

それと観光船につきましては、市川会長からもお話があり、非常に難しい事業だと思いますが、せっかく千本桜が3月上旬から4月上旬までの1ヶ月にわたって咲き誇りますので、ぜひその期間だけでも、どこかから船を借りてくるのか、独自で船を用意するかが非常に厳しいかもしれませんが、一つの観光資源として発展していく可能性があるのかなと思いました。

我々も目黒川の観光船を調査させていただきましたところ、さすがに大都会ですから、お客さんには苦勞はしないということで、10日間の運行で約1年分の経費がほぼ賄えるというようなお話も伺い、その船会社の方のお話ですと、八千代市でも1ヶ月間桜が咲いているのであれば、全くその見込みがないということはないの

ではないかというお話もいただいておりますので、やはり綿密に調査して、準備に入れれば良いのかなと思います。

それと少し長くなって申し訳ないのですが、観光推進計画が花を中心に描かれているのではないかというご意見も伺いましたが、観光協会の方では、歴史というところもターゲットにしておりまして、まち興し委員会の太田委員も本日もご出席ですが、源右衛門鍋というオンリーワンの商品も創り出していただいたので、染谷源右衛門の歴史に関わる部分の観光振興ということも、観光協会としても考えていますし、将来的には、もっともっと子どもたちを巻き込んだ、何か観光資源にならないかということも研究しておりますので、また追ってご報告させていただきたいと思っております。以上でございます。

市川会長

ありがとうございます。他にございますか。渡邊委員どうぞ。

渡邊委員

はい。1, 2年といった目先のお話ではなく、今、杉山委員からもお話がありました、花と歴史というキーワードについて、中長期スパンで考えていきたいなと思っております、NHKの朝の連ドラがごございますよね。皆さんご存知かと思うのですが、あれに、今は亡き方ですがミスターローズと呼ばれている、非常に著名な鈴木省三さんを取り上げてもらって、全国規模で八千代市という名前を周知していくという方法もあるのではないかと考えております。

これに関しては非常に大きな話になってくると思いますが、京成バラ園単発では動くこともできませんし、もしかしたら八千代市さんだけでなく、県の方にも動いていただかないと、なかなか難しい案件かなと思っておりますが、やる価値は十分あるかなと思っております。

市川会長

はい。ありがとうございます。事務局、これに対していかがでしょうか。

事務局（春田）

そうですね、朝の連続ドラマで取り上げていただければ、かなりのPRになると思います。その手法については、今後、京成バラ園さんとともに協力して推進していくのか、将来を見据えて取り組んでいきたいなと思います。

市川会長

ありがとうございました。

この話は再三再四、沸き起こっていて、佐倉市や習志野市と八千代市の3つのバラ園と鈴木省三さんを軸に、という話も出ています。やはりこういう話は、ずっと続けていくこと、発信し続けていくことが重要だと思います。市だけでなく県や様々な方を巻き込んでいく姿勢を崩さないということも重要で、こちらからのオファーを絶やさないようにしたら、どこかで花開くことがあるかもしれないと思います。素材としては私も非常に素晴らしいと思います。

ちょっと別の話で1件すみません。今年度、彼岸花が大盛況だったとお伺いして、動画も作って素晴らしいと思うのですが、実はポスターを駅で見た際に、彼岸花は当然赤い花ですが、八千代市の彼岸花の良いところは、全国でも非常に珍しい、白や黄色の様々な色の彼岸花が見られるところだと思っているので、その画像をポスターに入れて頂くと良いかなと思いました。

通常の赤い彼岸花であれば、埼玉県日高市の巾着田に数では勝てませんが、多様性や種類の多さとか、なだらかな丘陵の見せ方とか、そういうところではオンリーワンではないかなと思いますので、その辺も工夫していただければ大変嬉しく思います。私の率直な感想です。

それでは、委員の方から何か意見はありますか。ここでないようでしたら、各委員から出された意見等につきましては、私の方で集約いたしまして、本懇談会として市に進言をさせていただきますので、各委員の皆様よろしいでしょうか。

続きまして事務局からの報告事項お願いいたします。

事務局（長谷川）

私の方から報告事項4点についてご報告いたします。

まず1点目、「八千代市民祭2022」について、ご報告いたします。コロナ禍により、三大祭を「八千代市民祭2022」として、昨年10月15日に合同開催いたしました。日中の催事イベントでは、源右衛門鍋の豚汁販売や飲食、ゲームの出店のほか、和太鼓やダンスなどのステージイベントにより盛り上がりを見せ、約1万人が来場しました。

夜には、密を避けるため、時間や場所を非公開とし観覧席を設けずに花火の打ち上げを行いました。同時YouTube配信を行い、自宅等からの観覧視聴を促し、ライブ配信視聴数は約2,000回、翌日には約1万回にもものぼる視聴回数となりました。コロナ禍により、催事の入場規制や花火打ち上げ場所の非公表など、

これまでとは異なる形ではありますが、市民祭として三大祭の合同開催を無事終了いたしました。

続きまして、報告事項2点目、「貸切バス事業者事業持続支援金」についてご報告いたします。新型コロナウイルス感染症対応の地方創生臨時交付金を活用し、感染症の影響により観光需要の回復が見込めない状況に、さらに原油価格・物価高騰の影響等が重なり、観光事業において影響を受けている貸切バス事業者を対象とした支援について、令和4年9月議会にて補正予算が可決されました。昨年10月末から12月下旬までを申請期間として募集し、市内貸切バス事業者4社へ支援を行いました。

続きまして、報告事項3についてですが、八千代市主催のイベント「ダイヤモンド富士でバレンタイン」の開催に向けて只今準備を進めております。

ユアエルム八千代台店の屋上で、ダイヤモンド富士を鑑賞するイベントです。ちょうどバレンタインデーの2月14日に富士山頂に太陽が重なる「ダイヤモンド富士」を鑑賞できることから始まったイベントです。コロナ禍の影響もあり4年ぶりの開催となりますが、200人ほどの来場を想定し、準備を進めております。

委員の皆様におかれましても、ご都合がよろしければ是非ご鑑賞いただければと思います。

最後となりますが、報告事項4「観光船事業」について、ご報告いたします。「八千代市観光振興計画」の基本方針4「自然環境を利活用した観光の推進」を図るため、観光船事業を検討しております。

昨年12月14日には、運航に必要な安全確認を行うため、水深調査を行い、無事、安全面の確認ができました。今後の予定といたしましては、3月の河津桜の開花時期に合わせて、実証実験を計画しております。先程も申し上げましたが、実証実験の際には皆様にご協力いただきたいと思いますと考えておりますので、事業計画等が整いましたらご案内いたしますので、よろしくお願いいたします。

報告事項は以上となります。

市川会長

ありがとうございました。只今、事務局から報告事項が4点ございましたが、ご質問等いかがでしょうか。はい。岡本委員どうぞ。

岡本委員

ダイヤモンド富士のチラシのQRコードは有効なものですか。

事務局（長谷川）

ダイヤモンド富士イベントの情報発信は1月26日を予定しておりますので、QRコードのリンク先であるホームページはまだ見られない状態になっております。明日以降であれば、こちらのQRコードからホームページを見ることができます。説明が不足しており申し訳ございません。

市川会長

他にございますか。特になければ、次に進めさせていただきます。

その他ということで議題及び報告事項等を踏まえ、毎回恒例となりますが、各委員の皆様から、観光振興に対するご意見、或いは、各所属での観光関連の取り組みなどを一言ずつお願いしたいと思います。

では、太田副会長からお願いできでしょうか。

太田副会長

私の会は28年目を迎えますが、初めのころは新川に関わろうとっていて、観光船とか船を浮かべるとするのは私達の夢でした。それでやっと着手してもらえるのかなという思いがあって、観光船というと稼がなくてはいけないかもしれませんが、まずは新川に船を浮かべられることが一番楽しみだなと思います。岡本委員の話も分かりますが、とりあえず新川に関することが何か一つでもできたら嬉しいなと思います。

私も松江を見に行きましたし、江東区の和船友の会も見に行きましたし、多古町の船も見ました。船には非常に興味を持っていて、是非新川に船を浮かべてもらいたいという思いがあったので、今日はこれが一番嬉しいなと思いました。

市川会長

ありがとうございました。では高橋委員お願いいたします。

高橋委員

商工会議所の高橋です。

船ということだと、やはり道の駅が発着の所が多く、太田委員からありましたように多古町の船も、ボランティアの方がやっていて、毎日運航しているわけではないという記憶があるのですが。同じ県内で身近ですし、真似できるのかなと思いました。

また、今回、優良企業ガイドブックというチラシを1枚配布させていただきました。京成バラ園さんも入っておりますが、八千代市でもすごく売り上げがある企業さんがあるということ、商工業としての見方や、また、従業員さんも八千代市民の方が多いので、我々が窓口となって、こういったところからも色々な意見を聞ければ良いかな、と思っております。

あと、八千代市さんと同じく商工会議所でも、八千代市の成り立ちから歴史の源右衛門祭からもヒントを得ながらやっています。八千代市は国道296号を中心に宿場町ということと、新川流域を中心に田園風景が広がるということもあるので、やはり新川を資源として何かやっていくとなると、確かに運営的には難しいと思いますが、船というの何か利用できればと思います。以上です。

市川会長

はい。ありがとうございます。では次に花島委員をお願いします。

花島委員

農協青年部の花島です。よろしくお願いします。

いつも源右衛門祭や農協でお世話になっている方も多いと思いますが、今回初めて船の話をお聞かせしてもらって、すごい夢があり大きい話ですが、子どもたちにとっても楽しいなと思いました。今後も頑張っていきたいと思いますので、よろしくお願いします。

市川会長

はい。ありがとうございます。では杉山委員をお願いします。

杉山委員

観光協会といたしましても、微力ですが、コツコツと八千代市の観光振興に資するように頑張りたいと思います。

私は地域振興財団というところにもおまして、地域振興財団はもともと八千代市の緑化公社と文化スポーツ振興財団が合併して、緑化公社の時代から彼岸花の移植を手がけておりました。10年以上経ち、やっと現在の規模になって、約1万人を超える観覧客にお越しいただけるようになりましたので、是非それを地域の経済に結びつけるという仕組みを作っていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。以上でございます。

市川会長

ありがとうございました。では渡邊委員をお願いします。

渡邊委員

新川の観光船、楽しみですね。当園におきましても、様々なイベントを行っている中で意識していることは、ストーリー性を持たせる、ということでイベントに取り組んでおります。まだ今の段階では、その観光船も想像がつかないところですが、実際に乗船されるお客様に楽しんでもらえるような、何かそういうものがあつたら良いなと思いました。

続いて、当社の状況を、簡単にご説明させていただきたいと思います。

先ほど会長の方からですね、当社のお話をいただきましたが、おかげさまで順調にご来園者の方が増えております。今回、特に意識しておりますのが、いちご狩りに来られたお客様に関して、ローズガーデンの方も無料でご覧いただけるようにしております。理由としては、昨年からいちご狩りを始めまして、今年で2年目となりますが、実はバラ園を知りませんでした、と言うお客様がたくさんいらっしゃったことでした。この時期、バラは咲いておりませんが、せっかくいちご狩りに来ていただいているので、やはりバラを知っていただくという意味では告知になっているのかなと思います。

また、来月、2月4日には、栃木県栃木市と栃木市熱気球クラブの方とタイアップしまして、とちぎといたらいちごのメッカですが、庭園バックヤードにて、いちごの形をした熱気球を1日飛ばすことになりました。何か遊覧するというわけではなく、地上で250メートル位持ち上げるという形になりますが、気球そのものが非常に大きく、それをさらに持ち上げるので、おそらく、あたり一面は見渡せるのではないかなと思っております。私の方からは以上です。

市川会長

ありがとうございました。では木村委員をお願いします。

木村委員

秀明大学の木村と申します。よろしくお願いいたします。

どちらかという外部の見方という感じで、色々と意見を伺ったりしてきましたが、ここ2年、3年と困難な時期でしたが、最初の頃ここにお邪魔したときと比べ

ると色んなものが動き出しているということが分かるような感じがしました。京成バラ園さんも努力されており、今回お話にあがっている観光船ですが、ロマンもあるし、乗ることだけでなく見るだけでも楽しいものですし、こういったことが発案はされていましたが、なかなか実現に至らなかったところから一步踏み出したということは素晴らしいと思います。あとは、継続性が重要なので、何とかこれを軌道に乗せるためのアイデアを、我々も何か知恵を絞れば良いかなと思います。

私の地元の東浦和駅のそばに、江戸時代からありました「見沼通船堀」というものがあります。芝川と見沼代用水に水位の違いがあるので、水位の調整をするのですが、その閘門^{こうもん}開閉を、年に1度ですが、それを実演して見せてくれるというものがあり、見るだけですが、なかなか盛り上がり子どもたちも喜んでいるので、やはりロマンがあると感じます。

今回、観光船事業が打ち出されたということなので、なかなか一長一短で難しいかもしれませんが、皆さんの力でぜひ実現して、大事に育てていくことができれば素晴らしいなと思います。

最後になりますが、彼岸花、拝見しました。素晴らしかったです。これも継続性ということで、今後は是非やっていただきたいと思います。

市川会長

はい。ありがとうございました。岡本委員お願いします。

岡本委員

観光船については太田委員の熱意も含めて、色々と発言してしまい大変失礼いたしました。

私も観光船については、渡邊委員がおっしゃったように、ストーリー的なところが重要だと思いますし、あと太田委員はオンリーワンをどう見いだすかというところが、やはり上手なので、その辺を私たちも追いかけていけば、私たちも乗りたいなというふうになるのかなと思います。その辺の背景も知らずに、勝手なことを申し上げて本当にすみませんでした。

なので、そういった点で八千代市も盛り上げていただいて、市民委員としても頑張っていきたいなと思います。ありがとうございました。以上です。

市川会長

ありがとうございました。では三ツ汐委員お願いします。

三ツ汐委員

市民委員の三ツ汐です。

観光振興に少し携わらせていただいで、小学3年生の娘がいる母親として感じることは、小学生は実は観光と密接に繋がっているなということです。京成バラ園さんや八千代市のイベントのチラシをお手紙と一緒に必ず持ってくるようになって、社会の授業でJ Aさんの屋上に行って八千代市内を上から見たりしていて、子どもたちの学習の中に観光がすごく密接にあると気づきました。

難しいかもしれないですが、授業の一環で、観光についてという形ではなくても、小学3年生位になると少し難しい話も自分たちでまとめたり出来るので、そういうのを例えばY o u T u b eとか、対外向けのチラシみたいなものに、子どもたちの熱意を載せられたら良いなと最近すごく思っています。遠足もそうですが子どもたちの思い出が本当に身近にあることに気づいたので、私や主人よりも子どもたちの方が八千代市に詳しくたりするので、観光というとお金が絡んでくるような雰囲気になってしましますが、地域を大好きで楽しいという子どもたちの意識を高められる何かができたら良いなと思っています。以上です。

市川会長

ありがとうございました。

では私からも一言だけ申し上げさせていただきます。

この年末に、石垣島、西表島、武富島に行ってきました。沖縄県、ものすごい人が多くいました。特に、西表島に人が多くいて、それがサスティナブルなのか、自然に対してどうなのかという問いかけはありますが、観光として、人はものすごく動いているなと実感しました。

今ソウル便や上海便は毎日満席ですよね。2019年の数値までに、国内旅行は80%戻ったとも言われております。そういった点でもV字回復で観光に大きな波が来ているのではないかと思います。

世界で二大企業と言われているエクスペディアとブッキングドットコムは、もうすでに10兆円位の規模ですが、そのブッキングドットコムが2万5千人位の世界中の旅行客に、「どんな旅行を今後したいですか」とアンケートしたところ、基本的には「日常とは違った自然の中でのエコフレンドリーな旅」というキーワードが出たようです。そういった点でいくと、まさに花をベースにした様々なコンテンツがある八千代市はマイクロツーリズム、日帰り観光で気軽に行けるという点でも、実際にはまっていくのではないかなという感じがします。

一方で、日本人向けにアンケート調査をしたところ、実は80%の人が「ノスタルジックな旅をしたい」と回答したということで、例えば昔の社員旅行とか、そういったベタな観光旅行をしたいというムーブメントもあるようです。

そういった点では、先ほどの観光船はドンピシャリな感じもしますし、木村委員からも意見がありましたように、様々なコンテンツを時代に合わせて、またどのようにサスティナブルに継続させていくのかを上手くやっていけば、間違いなく八千代市の観光は、今後も盛り上がっていくのではないかと思います。先ほどの数値にしても、もっと上方修正でも良いのかなという感じもしましたので、私の雑感ですけども、最後にまとめとしてお話しさせていただきました。

これで一通り皆様からご意見をいただきましたので、只今報告のありました件で、確認したいと思いますが大丈夫でしょうか。

はい、ありがとうございます。特にないようであれば、事務局の方から何かございましたでしょうか。

事務局（冨田）

事務局から連絡事項がございます。

次回の会議につきましては、来年度を予定しております。今年度の会議につきましては、本日で終了予定となります。次回の開催日につきましては、決まり次第、開催通知をお送りいたします。

また、委員の皆様におかれましては、令和5年9月までが任期となりますが、4月の人事異動などで委員の変更等ございましたら、観光推進室にご連絡いただきますようお願いいたします。

また、本日の会議出席にあたる報償金の支払いは2週間から3週間後を予定しております。支払先は以前にご登録いただいた口座に振り込みいたします。

事務局からの連絡事項は以上となります。

市川会長

ありがとうございます。それでは、最後に事務局の観光推進室春田室長より、一言お願いいたします。

春田室長

本日は、大変貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。

我々、観光を推進する職員として携わっておりますが、実際に何をしていけばニーズに合うのかなど、捉えきれていない部分が多々あります。そういったところ

は、観光振興懇談会でなくても、個人的な意見でも良いので何かあればご助言いただければと思います。

今後も、委員の皆様や各所属団体とは連携を深めながら、観光の推進にあたりたいと思いますので、今後ともよろしく願いいたします。ありがとうございました。

市川会長

ありがとうございました。

それでは、本日の会議を終了いたします。これで、令和4年度第1回八千代市観光振興懇談会を閉会させていただきます。本日は、忌憚のない積極的なご意見を頂戴致しまして、ありがとうございました。

————— 閉 会 —————